

## 第43回定時総会を開催

全日本一般缶工業団体連合会

### 役員改選で理事14人、監事2人を選出

全日本一般缶工業団体連合会は令和3年6月11日、Web会議ツール「ZOOM」により第43回定時総会を開催した。出席者は13人。山田秀雄西日本組合事務局長の司会で進行。安藤宏行副会長が開会の辞を述べ、清水雄一郎会長が挨拶したのち議長を務めた。提出議案の「令和2年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和3年度事業計画、収支予算並

びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「全日本一般缶PR活動推進協議会の件」「担当委員選任の件」は、いずれも原案通り可決承認された。

任期満了に伴う「役員改選の件」は、選任制の方法で理事14人、監事2人が選出された。最後に廣瀨泰久副会長が閉会の辞を述べ終了した。

## 令和3年度事業方針

一般缶業界では令和3年3月の生産実績が前年同月比93%台に回復していることから、順調に推移すれば1年を通して昨年度を上回る実績を残すことも考えられる。本年度の事業は新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら進めていく。

一般缶PR事業では、可能な範囲内で学校教育との連携を図り、一般缶DVD『人の技と夢が詰まった一般缶』を使った出前授業の推進を図る一方、一般缶DVDのQRコード化を促進し、その普及に努める。また、昨年起こされた商標不使用取消審判を契機に商標登録の目的にかなった「ノベルティ」を製作する。さらに現在休止中の『優CANレポート』の発行を再開し、一般缶の良さを中身メーカーの声としてレポートする。展示会でのPRでは、環境展「エコプロ2021」にスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展し、リサイクルの優等生である一般缶の環境特性を3Rの面から一般消費者等にアピールする。また、スチール缶のリサイクルをより円滑に進めるため本連合会が自主制定している「一般缶材質表示マーク」の使用に関するマニュアル改正問題では、一時凍結を継続し、商標不使用取消審判の再発防止につなげられるよう、スチールマークの取り扱いについて、全日本一般缶PR活動推進協議会で検討する。

教育情報事業では、第44回全国流通委員会・部会協議会、一般缶イノベーションフォーラム2021、令和4年新年賀詞交歓会を開催する。このほか、調査研究事業を例年通り行う。

## 連合会理事会報告

会長に廣瀨泰久氏(新任)

副会長に清水雄二郎氏 安藤宏行氏

全日本一般缶工業団体連合会は令和3年6月11日、Web会議ツール「ZOOM」により開催した第43回定時総会終了後の理事会において、会長、副会長、専務理事を選出した。新役員は次の通り。

### 会長

廣瀨泰久(東日本組合理事長・(株)ヒロハマ取締役会長)

### 副会長

清水雄一郎(西日本組合理事長・大阪製罐(株)代表取締役社長)・安藤宏行(中部組合理事長・日東製罐販売(株)代表取締役社長)

### 専務理事

野口雅春(東日本組合事務局長)

### 理事

竹内雅夫(東日本組合理事長・金方堂松本工業(株)取締役会長)、最上裕光(東日本組合理事長・最上CAN(株)代表取締役)、水戸部伸寿(東日本組合理事長・水戸部製缶(株)代表取締役社長)、筒井久(東日本組合理事長・(株)トーカー代表取締役)、山本泰則(東日本組合理事長・(株)東都製缶代表取締役)、神宮善太郎(東日本組合理事長・(株)神宮製作所取締役会長)、馬場康之(西日本組合理事長・(株)ゼンユー代表取締役会長)、板垣毅(西日本組合理事長・三國金属工業(株)代表取締役社長)、石川博章(中部組合理事長・側島製罐(株)代表取締役)、松永明人(中部組合理事長・静岡製罐(有)代表取締役)

### 監事

久保田徹(東日本組合理事・(株)鳥居製缶代表取締役社長)・小西康晴(西日本組合理事長・生野金属(株)代表取締役)

# 新任会長

## 挨拶



全日本一般缶工業団体連合会

会長 廣瀨 泰久

令和3年6月11日開催の全日本一般缶工業団体連合会理事会におきまして会長に選出され、就任いたしました(株)ヒロハマの廣瀨泰久でございます。任期となる2年間、一所懸命に業界のために尽力する所存でございますので、どうぞご支援ご協力のほど、よろしくお願いたします。

当方は、缶メーカーではなく、缶の部品を専門に製造しておりますので、この伝統ある一般缶業界での「全日本の会長」をお引き受けすることには、正直逡巡するところもございました。ただ、当方のほとんど全てのお客様は缶メーカーですので、そうしたことからすれば、缶業界の発展・繁栄を一番の望みとしている立場でもあります。文字通り、心から発展・繁栄に寄与で

きるよう全力を傾けていきたいと考えているところで。

さて、コロナ禍となって約1年半。大変に厳しい経営環境が続いております。いわゆる「自粛」の影響をまともに受けている皆さんも少なくありませんので、安易なこととは申し上げられませんが、「どんな状況でも、一般缶は今後も必要とされている」ということは、ハッキリしているのではないかと考えております。

一般缶という、世にも美しい容器、それを作りこんでいく生産体制・技術、世に送り出すサプライチェーン等々、こうした役割・機能を果たしていく使命は、やはり私たちが担っているはず。最大限素晴らしい形で世の中に提供していきたいものです。

コロナ禍で、幸か不幸かりモトでの会合が可能となってきました。この全日本としての活動においては、その機能も十二分に活用して、さまざまな活動を全国的に展開していきたいと考えておりますので、その際には是非ご参加・ご協力いただければ幸いです。最後にになりましたが、連合会会員、特別賛助会員、一般賛助会員並びに係各社の皆さまのさらなるご隆盛を心からお祈り申し上げます。

## 会員組合通常総会・理事会報告

東日本一般缶工業協同組合

理事長に廣瀨泰久氏

副理事長に竹内雅夫氏

最上裕光氏

水戸部伸寿氏(新任)

東日本一般缶工業協同組合は令和3年5月14日、東京・文京区湯島の鉄二健保会館で第43回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め32人。竹内雅夫副理事長の司会進行し、最上裕光副理事長が開会を宣し、



コロナ禍での東日本組合総会シーン

廣瀨泰久理事長が挨拶したのち議長となり議事進行。上程された「令和2年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和3年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「令和3年度借入金残高の最高限度決定の件」は、いずれも原案通り可決承認された。任期満了に伴う「理事及び監事選挙の件」は、選考委員による指名推選の方法で理事12人、監事2人が選出された。最後に水戸部伸寿理事が閉会を告げ終了した。また、総会終了後の理事会で理事長、副理事長及び常任理事が選出された。新役員は次の通り。

理事長

廣瀨泰久 (株)ヒロハマ取締役会長)

副理事長

竹内雅夫 (総会運営委員長・金方堂松本工業(株)取締役会長)、最上裕光 (人材育成委員長・最上CAN(株)代表取締役)、水戸部伸寿 (新任・PR委員長・水戸部製缶(株)代表取締役社長)

常任理事

神宮善太郎 (新任・表彰式運営委員長・(株)神宮製作所取締役会長)、山本泰則 (新任・(株)東都製缶代表取締役)、筒井久 (新任・流通・交流委員長・(株)トーカー代表取締役)

理事

岩田明義 (新任・江戸川製罐(株)代表取締

役）・中田則彦（新任・エヌエス金属工業（株）代表取締役社長）・朝倉みどり（株）江東堂高橋製作所取締役）・関根浩二（CPSSM会運営委員長・有須貝金属工業所代表取締役）・久保田 徹（新任・株）鳥居製缶代表取締役社長）

**監事**

久保田裕美（株）久保田製罐代表取締役）・高田 剛（有）高田王冠製作所代表取締役）

**副理事長就任挨拶**

東日本一般缶工業協同組合

副理事長 水戸部 伸寿

水戸部製缶（株）代表取締役社長



令和3年5月14日開催の東日本一般缶工業協同組合理事会におきまして副理事長に就任致しました水戸部製缶（株）の水戸部伸寿と申します。微力ではございますが、一般缶の組合活動に貢献できますよう尽力致しますので何卒宜しくお願い致します。

さて、令和という時代の中において私達製缶業は大変厳しい環境下におかれています。資材や輸送などの高騰に加え、人手不足や多様な生活スタイルによる市場の縮小など、問題が山積する中で新型コロナウイルスが追い打ちとなり、その厳しさに拍車をかけております。

ただ、エコロジーやSDGs等、消費者意識の中に環境への配慮は確実に芽生えており、製缶業界をあげて取り組んできた活動が評価され、付加価値に変えることのできる社会に変わってきたようにも見受けられます。

このような風を確実な需要に変えられますよう、廣瀨理事長を中心として皆さまと共に考え活動して参りたいと存じます。今後とも宜しくお願い致します。

**経歴**

1974年3月東京都生まれ。2004年3月水戸部製缶（株）入社。2007年12月常務取締役船橋工場長。2009年4月専務取締役船橋工場長。2014年12月代表取締役社長

■東日本一般缶工業協同組合役員歴／2015年5月理事。2019年5月常任理事。2021年5月副理事長  
■全日本一般缶工業団体連合会役員歴／2019年6月理事

西日本一般缶工業協同組合

理事長に清水雄一郎氏

副理事長に小西康晴氏

馬場康之氏

西日本一般缶工業協同組合は令和3年5月20日、大阪市北区の同組合事務所第53期通常総会を開催した。出席者は委任状を含め19人。清水雄一郎理事長が議長に選任され、議事進行。「令和2年度事業並びに

決算報告書の承認の件」「令和3年度予算案並びに事業計画承認の件」は、いずれも原案通り可決承認された。任期満了に伴う「役員改選の件」は、指名推選で行われ、理事9人、監事2人が選出された。馬場康之副理事長の閉会の辞で終了した。総会後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

**理事長**

清水雄一郎（大阪製罐（株）代表取締役社長）

**副理事長**

小西康晴（生野金属（株）代表取締役）・馬場康之（株）ゼンユー代表取締役会長）

**理事**

渡邊静雄（江戸川製罐工業（株）代表取締役）・岩橋 徹（株）ライトハウス金属工業（株）代表取締役）・下宮正裕（下宮金属工業（株）代表取締役）・有山健一（エース精器（株）代表取締役社長）・渋谷剛志（明和金属工業（株）代表取締役社長）・板垣 毅（新任・三國金属工業（株）代表取締役社長）

**監事**

中山裕文（中山製缶（株）代表取締役社長）・山本浩之（山雄製缶工業（株）代表取締役）

中部製罐工業協同組合

理事長に安藤宏行氏

副理事長に石川浩章氏

松永明人氏

中部製罐工業協同組合は令和3年5月14日、名古屋市中村区のOKBハーモニー

プラザで第71回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め8人。安藤宏行理事長が開会を宣し、挨拶したのち議長となり議事進行。上程された「令和2年度事業報告・収支決算報告および剰余金処分案の件」「令和3年度事業計画および収支予算承認の件」「経費の賦課および徴収方法の決定に関する件」「センタープレス（株）代表交替の承認に関する件」はいずれも原案通り可決承認された。「新役員選挙に関する件」は指名推選で行われ、理事6人、監事1人が選出された。総会後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

**理事長**

安藤宏行（日東製罐販売（株）代表取締役社長）

**副理事長**

石川浩章（側島製罐（株）代表取締役社長）・松永明人（静岡製罐（有）代表取締役社長）

**理事**

池田祥三（興和製缶（株）代表取締役社長）・近藤正臣（社会福祉法人ライトハウス名古屋金属工場代表）・小西康晴（新任・センタープレス（株）代表取締役）

**監事**

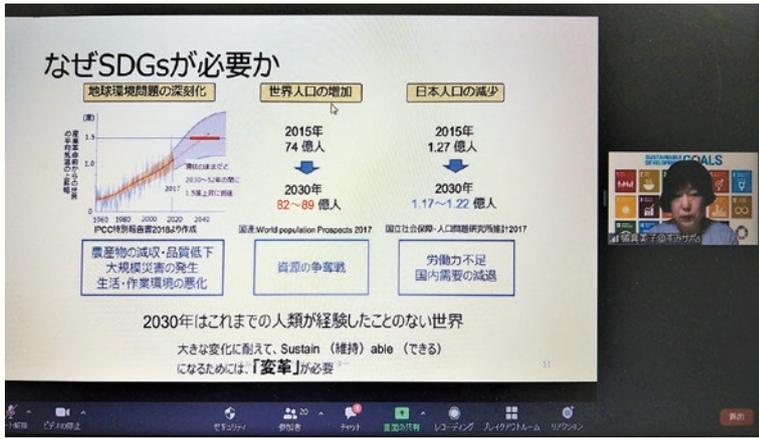
田中耕太郎（株）銅辰製作所代表取締役社長）



「SDGsの取り組み事例」をテーマに開催

東日本一般缶工業協同組合

東日本一般缶工業協同組合は令和3年2月17日、すみだビジネスサポートセンターの支援を受けて、ZOOMを活用したWEBセミナー「SDGsの取り組み事例」を開催した。人材育成委員会（委員長・最上裕光最上CAN（株）社長）が企画し、全日本一般缶工業団体連合会傘下の西日本組合、中部組



合の組合員会社も参加した。総勢で16社28人。松村明宗運営委員の司会で進行し、最上委員長が「2021年2月15日に日本鉄鋼連盟が発表した『我が国の2050年カーボンニュートラルに関する日本鉄鋼業の基本方針』に触れ、我々がつくるスチール缶が環境に優しいことをもっとアピールできるのではないかと一般缶業界の社会的使命の重要性に触れながら開講の挨拶を行った。講師は中小企業診断士で同サポートセンタービジネスコーディネーターの橋 真美子氏（上部写真右側）。

- 橋講師は
- ① SDGsと17の開発目標
  - ② SDGsの必要性
  - ③ SDGsは誰がやるか？
  - ④ 日本政府の取り組み
  - ⑤ 製造業のためのSDGsアクション
  - ⑥ SDGs取り組み事例

について解説した。また講義をはさんで少人数のグループに分かれ「当社でできるSDGsの取り組みは？」「私ができるSDGsの取り組みは？」について3分間ミーティ

ングを行った。まとめとして橋講師は「未来に生きる人たちのために自分ごと化して取り組む」「個人、会社、サブライチエーション、最終消費者など各々が日常生活や業務の中でできることを考える」「SDGsへの取り組みが会社の持続的成長につながる」ことを力説した。終わりに水戸部伸寿副委員長が「SDGsはすべての人に当てはまることなので、これからすべての考え方の

基本になっていくと思う。私たちは数多くある鉄以外の他素材容器と競合している中、利便性や付加価値を高めていくことで最終的に缶を選んでもらえるよう頑張っているが、まさに取引自体のスタートラインがSDGsだと実感した。今回のセミナーを契機にSDGsの理解をさらに深めていきたい」と閉会の挨拶を述べ終了した。

受講者  
報告

水戸部製缶(株)営業部 薬師寺 高広  
会社を代表してSDGs セミナーに参加させて頂きました。

昨今、聞き慣れた「SDGs」(持続可能な開発目標)、講義を受ける前と後では大きく意識が変わっていました。

SDGsは、すべての国の社会課題を対象とした17のゴールとその課題ごとに設定された達成基準である169のターゲットから構成されています。

製造業として、当社製缶会社として社会から求められているアクションは多くあると感じました。

考え方として現状分析を行い、原材料から製品の廃棄までどんなことが結び付くのか、又、これから取り組むSDGsはなにかを分けて考えます。

個人としてはリサイクル率の高い缶の良さを得意先に理解してもらい、そういった身近な一歩で参加意識を持ち社会的課題に向き合っていくことの重要性を感じました。

一般缶業界全体として、会社として、一人一人が取り組む意義と必要性を理解・意識し行動をする。そういった積み重ねで社会的課題に取り組み、私たちの未来の世界を今から豊かなものに変えていかなければならないと思います。

## エコプロ2021に出展します!



エコプロ2019出展ブースの様子

**会期** 令和3年12月8日(水)～10日(金)  
10:00～17:00

**会場** 東京ビッグサイト東ホール

全日本一般缶工業団体連合会はエコの最前線が集結する展示会「エコプロ2021」にスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展します。

本展には環境への関心の高い一般消費者やビジネスパーソン、行政・自治体など環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集います。

この出展を通じて、さまざまな容器包装材がある中で、リサイクル率が93.3% (2019年度)を誇る一般缶(スチール缶)は循環型社会の優等生であることを広くPRします。

### 東日本一般缶工業協同組合

## 技と食の祭典「組合まつり in TOKYO」に出展します!

#### 会期

令和3年12月2日(木)～3日(金)  
10:00～17:00(2日は19:00まで)

#### 会場

東京国際フォーラム ホールE

東日本一般缶工業協同組合は東京都中小企業団体中央会主催の技と食の祭典「組合まつり in TOKYO」に出展し、世界屈指のリサイクル率を示し、環境に優しく、循環型社会に貢献している一般缶を広くアピールし、販路拡大等を目指します。



令和3年1月27日開催「組合まつり in TOKYO」  
LIVE配信ステージに出演した東日本組合野口雅春事務局長(中央)  
右側はお笑い芸人ダイノジの大谷ノブ彦氏

中小企業のための働き方改革を学ぶ

## 第44回全国流通委員会・ 部会協議会をZOOM開催

全日本一般缶工業団体連合会は令和3年6月11日、Web会議ツール「ZOOM」を活用し、第44回全国流通委員会・部会協議会を開催した。今回は西日本組合の当番で東日本組合、西日本組合、中部組合から28人が参加した。



分かりやすく解説する森井博子氏

最初に森井労働法務事務所所長の森井博子特定社会保険労務士を講師に迎え、働き方改革関連法及び改正労働基準法のポイントを中心とした「中小企業のための働き方改革対応セミナー」を行った。全体会議では、東日本組合の廣瀨泰久理事長、中部組合の安藤宏行理事長、西日本組合の清水雄一郎理事長の順に近況報告が行われた。

次いで連合会の廣瀨会長から全日本一般缶PR活動推進協議会の報告があった。

続いて、連合会が令和3年5月31日に実施した「鋼材値上げ動向に関する緊急アンケート」の結果を東日本組合の筒井久流通信・交流委員長が報告した。

最後に3組合の理事長から同アンケート結果に対する所感表明があったのち終了した。



鋼材値上げ緊急アンケート結果を報告する筒井久委員長



(順不同)

### 東京都鍼力地金商業協同組合

理事長 松苗昭文  
東京都中央区日本橋大伝馬町一七  
電話 〇三(三六六三)八三五七  
FAX 〇三(三六六三)八三五八

### 全日本一般缶工業団体連合会

会長 廣濱 泰久  
副会長 清水 雄一郎  
副会長 安藤 宏行  
東京都台東区浅草橋五十四一五  
ハシモトビル五〇二  
電話 〇三(五八〇九)三二二六

### 東日本一般缶工業協同組合

理事長 廣濱 泰久  
東京都台東区浅草橋五十四一五  
ハシモトビル五〇二  
電話 〇三(五八〇九)三二二六  
FAX 〇三(三八六四)〇九一一

### 西日本一般缶工業協同組合

理事長 清水 雄一郎  
大阪府大阪市北区天神橋二四一七  
千代田第一ビル  
電話 〇六(六三三三)一九七三  
FAX 〇六(六三三三)一九六七

### 中部製罐工業協同組合

理事長 安藤 宏行  
愛知県岡崎市宮地町字郷東三九  
電話 〇五六四(五一)二五六一  
FAX 〇五六四(五一)二五六三

### 株式会社 ヒロハマ

代表取締役社長 廣濱 庄一郎  
東京都墨田区石原二二八一一  
電話 〇三(三六二五)一六八〇  
FAX 〇三(三六二五)一六八八

### 金方堂松本工業株式会社

代表取締役社長 松本 旭央  
東京都台東区東上野一―二八―二  
電話 〇三(三八三一)二一九一  
FAX 〇三(三八三一)七二四四

### 水戸部製缶株式会社

代表取締役社長 水戸部 伸寿  
東京都千代田区神田和泉町  
電話 〇三(三八六六)一六六六  
FAX 〇三(三八六六)二三八八

### 江戸川製罐株式会社

代表取締役 岩田 明義  
東京都江戸川区平井五―四六―九  
電話 〇三(三六一二)四一三一  
FAX 〇三(三六一七)五〇三四

### 工又エス金属工業株式会社

代表取締役社長 中田 則彦  
茨城県つくば市緑ヶ原四―六  
電話 〇二九(八四七)七二二〇  
FAX 〇二九(八四七)六七七九

### 株式会社神宮製作所

代表取締役 神宮 芳次郎  
千葉県野田市上三ヶ尾二六一  
電話 〇四(七二五)二二六一  
FAX 〇四(七二五)三三三七

### 杉浦製罐株式会社

代表取締役 杉浦 由記夫  
茨城県守谷市百合ヶ丘  
電話 〇二九七(四八)二五五一  
FAX 〇二九七(四八)二五五二

### 大阪製罐株式会社

代表取締役社長 清水 雄一郎  
大阪府東大阪市岩田町二―三―二八  
電話 〇六(六七二二)五五四五  
FAX 〇六(六七二二)三四七〇

### 生野金属株式会社

代表取締役 小西 康晴  
大阪府高石市高砂三―二―四  
電話 〇七二(二六八)〇七七七  
FAX 〇七二(二六八)〇七八二

### 株式会社 ゼンユー

代表取締役社長 砂川 秀樹  
大阪府大阪市淀川区加島  
電話 〇六(六三〇九)四〇三二  
FAX 〇六(六三〇九)二一〇〇

### 江戸川製罐工業株式会社

代表取締役 渡邊 静雄  
大阪府大阪市鶴見区今津北  
電話 〇六(六九六八)六七六一  
FAX 〇六(六九六二)三二五八

### 奥村製罐株式会社

代表取締役 奥村 清司  
京都府綴喜郡井手町大字多賀  
電話 〇七七四(八二)二〇七八  
FAX 〇七七四(八二)四三二四

### 下宮金属工業株式会社

代表取締役 下宮 正裕  
大阪府堺市堺区南島町三―一―三  
電話 〇七二(二二三)八一二〇  
FAX 〇七二(二二三)八一四〇

### 光工業株式会社

代表取締役 吉田 龍一  
広島県東広島市志和町冠  
電話 〇八二(四三三)五四〇一  
FAX 〇八二(四三三)五四五三

### 日西製罐株式会社

代表取締役 矢谷 満里子  
大阪府大東市御領三―五―二〇  
電話 〇七二(八七四)〇九七一  
FAX 〇七二(八七五)四二五二

### 三国金属工業株式会社

代表取締役社長 板垣 毅  
大阪府豊中市豊南町西四―七―二〇  
電話 〇六(六三三三)〇二五一  
FAX 〇六(六三三三)〇二五五

### 明和金属工業株式会社

代表取締役 渋谷 剛志  
大阪府高石市取石七―五―一六  
電話 〇七二(二七四)二二〇一  
FAX 〇七二(二七四)六三六五

### 山雄製缶工業株式会社

代表取締役 山本 浩之  
大阪府大阪市北区大淀中  
電話 〇六(六四五)五一四一  
FAX 〇六(六四五)〇八二一

### 有限会社山野初製缶所

代表取締役 木下 光美  
大阪府八尾市太田七―一―〇  
電話 〇七二(九四八)〇五五八  
FAX 〇七二(九四八)二八五五

### 日本製鉄株式会社

代表取締役社長 橋本 英二  
東京都千代田区丸の内二―六―一  
電話 〇三(六八六七)四一一一

### JFEスチール株式会社

代表取締役社長 北野 嘉久  
東京都千代田区内幸町二―二―三  
電話 〇三(三三九九)三一一一

### 東洋鋼板株式会社

代表取締役社長 田辺 敏幸  
東京都品川区東五反田二―一八―一  
大崎フオレストビルディング  
電話 〇三(四五三二)六八六〇  
FAX 〇三(三二二八)八一六〇

### 全日本金属印刷工業協同組合連合会

会長 中田 正和  
東京都墨田区業平一―二―六  
本所ビル二階  
電話 〇三(三六二六)二四一一  
FAX 〇三(三六二六)二五〇二



|  |   |  |  |   |
|--|---|--|--|---|
| <p><b>日東製罐販売株式会社</b><br/>代表取締役社長 安藤宏行<br/>愛知県岡崎市宮地町字郷東三九<br/>電話 〇五六四(五)一五六一<br/>FAX 〇五六四(五)一五六三</p>  | <p><b>明邦鋼業株式会社</b><br/>代表取締役社長 窪島孝行<br/>埼玉県越谷市新川町一四四<br/>電話 〇四八(九八七)〇七〇一<br/>FAX 〇四八(九八七)〇七三〇</p>     | <p><b>富安金属印刷株式会社</b><br/>代表取締役社長 菊井 治<br/>埼玉県草加市苗塚町五七七<br/>電話 〇四八(九二五)二五八一<br/>FAX 〇四八(九二八)二六二〇</p>    | <p><b>松本金属工業株式会社</b><br/>代表取締役 松本勝俊<br/>大阪府大阪市北区天満二二一八<br/>電話 〇六(六三三)〇九四一<br/>FAX 〇六(六三三)九四四九</p>  | <p><b>株式会社<br/>愛罐コーポレーション</b><br/>代表取締役 栗田敬士<br/>東京都渋谷区本町二三九一四<br/>電話 〇三(五三〇)四五五一<br/>FAX 〇三(五三〇)四五五一</p>       |
| <p><b>高野興業株式会社</b><br/>代表取締役 高野康弘<br/>東京都墨田区本所一―二一三<br/>電話 〇三(三六三)一六六六<br/>FAX 〇三(三六三)六二六四</p>       | <p><b>株式会社 M O B Y</b><br/>代表取締役 宮内 太<br/>千葉県市川市塩浜一―一四<br/>電話 〇四七(三〇六)〇二一〇<br/>FAX 〇四七(三〇六)〇二一九</p>   | <p><b>株式会社江連金属印刷所</b><br/>代表取締役 江連 一<br/>千葉県松戸市上本郷八一<br/>電話 〇四七(三六二)〇一三五<br/>FAX 〇四七(三六二)八七五</p>       | <p><b>三幸商事株式会社</b><br/>代表取締役社長 武田有広<br/>大阪府大阪市西区北堀江<br/>電話 〇六(六五四)九三三一<br/>FAX 〇六(六五四)三五八八</p>     | <p><b>株式会社<br/>セゾン保険サービス</b><br/>代表取締役社長 富岡勝巳<br/>東京都豊島区東池袋四―二一<br/>電話 〇三(三九九)八八―一五二六<br/>FAX 〇三(三九九)八八―二二七</p> |
| <p><b>富安株式会社</b><br/>代表取締役 田川正之<br/>東京都墨田区太平四―五―一五<br/>電話 〇三(五六一)七七七〇<br/>FAX 〇三(五六一)七七七〇</p>        | <p><b>大成ブリキ印刷株式会社</b><br/>代表取締役社長 中田正和<br/>茨城県稲敷郡河内町長竿<br/>電話 〇二九七(八六二)二〇一<br/>FAX 〇二九七(八六二)二四二〇</p>  | <p><b>新里機工株式会社</b><br/>代表取締役 金澤幸一<br/>埼玉県川口市東領家四―七―一<br/>電話 〇四八(二九一)九〇九七<br/>FAX 〇四八(二九一)九〇九八</p>      | <p><b>日東金属工業株式会社</b><br/>代表取締役社長 大久保 出<br/>大阪府八尾市太田七―一六<br/>電話 〇七(二九九)六七七一<br/>FAX 〇七(二九九)六七五九</p> | <p><b>大買金属工業株式会社</b><br/>代表取締役 大貫雄一<br/>東京都葛飾区東新小岩五―一七―二<br/>電話 〇三(三六九)六一七九<br/>FAX 〇三(三六九)六一七九</p>             |
| <p><b>中村商事株式会社</b><br/>代表取締役社長 中村 定<br/>東京都千代田区神田和泉町一―七―一<br/>電話 〇三(五六八)七五九一<br/>FAX 〇三(五六八)七六一五</p> | <p><b>東都金属印刷株式会社</b><br/>代表取締役 菅谷誠一<br/>千葉県船橋市小野田町一五二―一三<br/>電話 〇四七(四五七)五四六一<br/>FAX 〇四七(四五七)七二三八</p> | <p><b>株式会社N・P・W技研</b><br/>代表取締役社長 山本将之<br/>三重県伊勢市佐八町八九四<br/>電話 〇五九六(三九一)一三三三<br/>FAX 〇五九六(三九一)一三六六</p> | <p><b>西部容器株式会社</b><br/>代表取締役 川島大吾<br/>大阪府摂津市別府二―三―一八<br/>電話 〇六(六三三)四九六一<br/>FAX 〇六(六三三)四九七二</p>    |                              |

**東日本一般缶工業協同組合**  
**CPSM会**

令和3年4月14日取手国際ゴルフ倶楽部で第68回CPSM会を開催した。参加者は18人。  
上位入賞者は次の通り。

**優勝** 海老塚与将氏  
(エム・イー・CAN)

|    |
|----|
| 48 |
| 42 |
| 90 |
| 16 |
| 74 |

**二位** 江連一義氏  
(江連金属印刷所)

|    |
|----|
| 46 |
| 44 |
| 90 |
| 13 |
| 77 |

**三位** 中村匡宏氏  
(神宮製作所)

|    |
|----|
| 44 |
| 48 |
| 92 |
| 13 |
| 79 |

**シニア枠**

**優勝** 廣演泰久氏  
(ヒロハム)

|    |
|----|
| 48 |
| 46 |
| 94 |
| 12 |
| 82 |

次回は令和3年11月に開催予定。

**令和3年2月から  
7月までの行事**

**東日本一般缶工業協同組合**

2/4 東京都鉄二健康保険組合  
〔第499回理事会〕  
(Remote Meeting)

2/8 第2回人材育成委員会  
人材育成委員会Webセミナー  
〔SDGsの取り組み事例〕  
(ZOOM)

2/17 東京都中央会「組合運営講習会」  
東京都鉄二健康保険組合  
〔第125回組合会〕  
(Remote Meeting)

3/2 事務局長協会「理事会」  
第2回理事懇談会(ZOOM)  
商工中金  
〔都内店舗合同事務局長会議〕  
(Webex)

3/3 CPSM会打合せ  
組合土協会  
〔正副会長会議〕「常任理事会」  
東京中央会

3/10

3/17

2/25

2/18

3/9

3/2

3/3

3/10

3/17

〔令和2年度下期情報連絡員報告会〕  
第6回理事会(ハイブリッド)  
事務局長協会  
〔第65回定期総会〕  
監事会

3/24

4/9

4/14

4/16

4/22

4/26

5/11

5/13

5/14

5/14

5/19

5/31

6/9

7/8

7/29

〔Remote Meeting〕

4/21 スチール缶連絡協議会  
連合会監査  
5/19 第1回全日本一般缶PR活動  
推進協議会(ZOOM)  
5/27 第1回理事会(役員会)  
(ZOOM)

5/27

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

6/11

〔組合まつり in Tokyo〕  
令和4年  
1/13 三役挨拶回り  
1月下旬 第41回優良従業員表彰式  
西日本一般缶工業協同組合

1/13

8/6

10月上旬

10月下旬

10月中旬

11月中旬

12/3

9/6

10/27

7/28

7/20

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

7/9

**組合伝言板**

〔代表者交代〕  
(東日本組合員)  
株MGS  
取締役社長 斎藤 明氏  
令和2年7月

金方堂松本工業株  
代表取締役社長 松本旭夫氏  
令和3年3月

(東日本特別会員)  
代表取締役社長 松田豊彦氏  
令和3年6月

(株)神光  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

(西日本賛助会員)  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

(東日本賛助会員)  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

(株)神光  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

(東日本組合員)  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

(有)吉永製缶所  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

(株)神光  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

(東日本組合員)  
代表取締役社長 小河朋久氏  
令和3年4月

**令和2年12月～令和3年5月までの  
一般缶生産出荷実績**

(単位:t)

| 年月   | 生産               | 出荷               |            | 在庫               |
|------|------------------|------------------|------------|------------------|
|      |                  | 販売               | その他        |                  |
| 2.12 | 5,252<br>(5,264) | 5,382<br>(5,292) | 4<br>(2)   | 9,375<br>(7,714) |
| 3.1  | 4,692<br>(5,175) | 4,462<br>(4,814) | 27<br>(63) | 9,558<br>(8,003) |
| 2    | 4,509<br>(4,898) | 4,612<br>(4,540) | 2<br>(50)  | 9,450<br>(8,268) |
| 3    | 5,501<br>(4,783) | 5,275<br>(4,723) | 10<br>(9)  | 9,664<br>(8,261) |
| 4    | 4,762<br>(4,344) | 4,679<br>(4,002) | 2<br>(14)  | 9,736<br>(8,579) |
| 5    | 4,335<br>(3,389) | 4,199<br>(3,317) | 5<br>(9)   | 9,886<br>(8,653) |

| 年月   | 生産               | 出荷               |     | 在庫               |
|------|------------------|------------------|-----|------------------|
|      |                  | 販売               | その他 |                  |
| 2.12 | 3,369<br>(3,835) | 3,554<br>(4,086) |     | 6,806<br>(6,767) |
| 3.1  | 2,569<br>(3,318) | 2,550<br>(3,177) |     | 6,961<br>(6,773) |
| 2    | 2,495<br>(3,254) | 2,482<br>(3,116) |     | 6,921<br>(6,881) |
| 3    | 2,839<br>(3,042) | 2,781<br>(2,907) |     | 6,953<br>(6,961) |
| 4    | 2,991<br>(2,927) | 2,920<br>(2,648) |     | 7,086<br>(7,123) |
| 5    | 2,738<br>(2,256) | 2,655<br>(2,167) |     | 7,161<br>(7,209) |

( )内は前年同月実績  
経済産業省データは生産動態統計鉄鋼月報より転載